

栃木県足利市立富田中学校

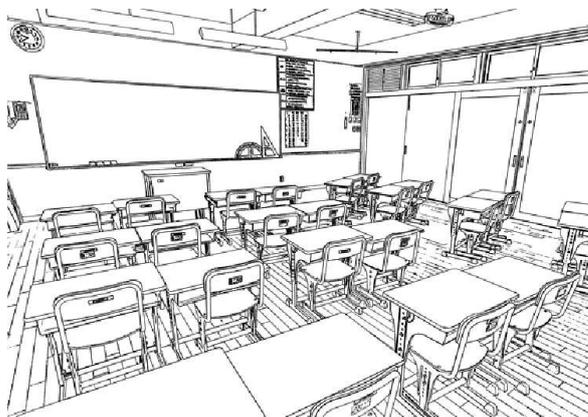
出張授業資料

「働くことの意義」、「社会人としての心構え」を考える

—「人生は青天井、一生青天井」「一生勉強、一生青春」—

2024年11月16日(土)

9:40~11:10 (90分)



開倫塾

塾長 林明夫

- 開倫塾日本語学校理事長・校長
- マニー株式会社取締役(2004年～2010年)
- 社会福祉法人両崖福祉会
特別養護老人ホーム清明苑 監事
- 公益社団法人 栃木県経済同友会 会員

Q 1 : 働くことの意義とは何ですか。働くとはどのようなことですか。

A : (1) 「働く」とは、「仕事をする」と考えます。

○ 「仕事」とは、「製品(もの)」や「サービス」を、「お客様」に提供することと、考えます。

(2) すべての「仕事」には「お客様」がいらっしゃいます。

○ 「仕事」とは、「製品(もの)」や「サービス」を「お客様」に提供し、「お客様のお役に立つこと」です。

○ 「お客様のお役に立つ」とは、「お客様の困っていることや、お客様の問題を解決する」ことです。

(3) 同じようなお客様が、世の中にはたくさんいらっしゃいます。

○ ですから、「仕事」とは、「お客様」や「社会」のお役に立つことだと考えます。



＜ここでちょっと一休み「コーヒブレイク(I)」です＞

(1) 皆様の興味のある仕事(職業)は、何ですか。あったら、一つ書いてください。

(2) その仕事のお客様は、誰だと思えますか。

(3) そのお客様の困っていること、問題は何だと思えますか。

○ 自由に書いてください。

(1) <仕事>

(2) <お客様>

(3) <困っていること・問題>



Q 2 : 人はなぜ働くのですか、何のために仕事をするのですか。

A : (1) お客様や、世の中のお役に立つため。

(2) 生活するための収入を得るため。

(3) 仕事を通して、自分の夢や希望を実現するため(自己実現)



<ここでちょっと一休み「コーヒブレイク(Ⅱ)」です>

皆様は、人はなぜ、仕事をする、働くのだとお考えですか。

皆様のお考えを、お書きください。

(1) _____

(2) _____

Q 3 : 仕事をしていて、大切なことは何ですか。

A : (1) 世の中がものすごいスピードで変化し続けていますので、その変化に応じた仕事をするからです。

(2) 競争相手がドンドン出てきますので、その競争に負けないように、仕事をし続けることです。

(3) 仕事はチームで行うことが多いので、よいチームを作ることが大切です。

○すべての仕事(職場)には、リーダーが必要です。

<ここでちょっと一休み「コーヒブレイク(Ⅲ)」です>

(1) 「コーヒブレイク(I)で考えた仕事について、どのような変化が世の中にあると考えますか。一つ書いてください。

(2) どのような競争相手がありますか。一つ書いてください。

(3) よいチームをつくるには、どうしたらよいと考えますか。一つ書いてください。

(4) リーダーの条件は何だとお考えですか。一つ書いてください。

(1) <世の中の変化とは? >

(2) <競争相手はだれ? >

(3) <よいチームをつくるには? >

(4) <リーダーの条件とは? >

Q 4 : ところで、社会人として、林さんの好きなことばは何ですか。

あったら紹介してください。

A : (1) 「会った人は、皆友達」

(2) 「スポーツの3つの宝」

① 「練習は不可能を可能にする」

② 「フェアプレー」

③ 「よき友」

(3) 「人生は青天井、一生青天井」

(4) 「一生勉強、一生青春」

(5) 「ブルドッグ魂(食いついたら離すな)」

(6) 「練習で泣いて、試合で笑え」

(7) 「一所懸命(一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組もう)」

(8) 「価値(大切さ)、意味、秩序」

① ものごとを行う時には、そのことの「価値(大切さ)」をよく考える。

② 次に、そのことの意味、自分にとっての意味を考える(意味づけ)。

③ そして、ではどうする、何をして何をやらないかを自分の力で考える(自己決定)。

自分でルールを決め、「秩序」正しく行動する。自律的に活動する。

(9) 「自己責任」「自助努力」「自分の未来は自分で切り開く」

「あきらめないで」「Never Give Up」



<ここでちょっと一休み「コーヒブレイク(IV)」です>

皆様の好きなことばは何ですか。一つ書いてください。

Q 5 : 中学校・高校時代に身につけた方がよいことは何ですか。

A : (1) ① 中学校・高校の各学年で学ぶすべての教科の内容です。

② 中学校・高校の各学年で学ぶすべての教科の内容は、すべて役立ちます。次の学年で役立ちます。中学校の勉強は高校で、高校の勉強は大学・短期大学・専門学校・専修学校・大学院で、すべて役立ちます。学校を卒業後、仕事や、社会的活動、日常生活で、また、よく生きる上で、すべて役に立ちます。

③ 役に立たないことは、何一つありません。

(2)①大切なことは、学校で「学んだことを、自分のことばでいえる(表現・説明できる)こと」です。

②これを「深い理解」といいます。

③しっかり学んで、「深い理解」を目指しましょう。



(3)①ですから、「学校を卒業しても、各学校の全教科の学校教科書、教材、辞書、地図帳、年表、授業ノートなどは、決して処分しないこと」が大切です。

②学校卒業後、折に触れて、一生かけて、読み直し、学び直してくださいね。

③すばらしい人生が開かれます。

(4)①「きょうががいきょうい教科外教育(学校行事、当番、部活動 etc.)」も、学校卒業後、仕事や、社会的活動、日常生活、よく生きる上で、全部役に立ちます。



②しっかり取り組んでくださいね。

③「学校で学ぶすべての教科の内容」と「教科外教育」は、同じくらい大切。

(5)「効果の上がる勉強の仕方」

①学校を卒業し、社会に出てからも、仕事や、社会的活動、日常生活、よく生きるために、学ばなければならないことが、山ほどあります。

②ですから、中学・高校時代に、効果の上がる学習方法を、少しずつ身につけ、社会に出てからの勉強に、備えましょう。

③例えば、「予習の仕方」「授業の受け方」「復習の仕方」「定着のさせ方」「テストの受け方」「ノートの取り方、活用の仕方」などです。

○一番大切なのは「じかく自覚をもって学ぶこと」「自分から進んで学ぶこと」です。

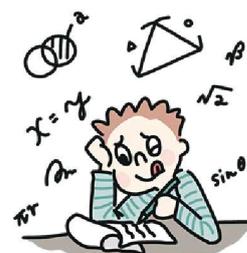
(6)「どっかいりよく読解力の身につけ方」・・・「文字や文章、テキストや情報などを、正確に、読み解く力」

①「辞書の活用」

②「新聞を毎日 30 分読む」

③「読書を毎日 30 分行う」

④「図書館」(学校図書館、足利市立図書館の活用)



(7)「5 S(ごえす)」・・・足利は、知る人ぞ知る「5Sまちの街」

①「整理」 Seiri・・・「不要なものは処分」

②「清掃」 Seisou・・・「きれいに掃除(そうじ)」

③「整頓」 Seiton・・・「物は同じところに置く」

④「清潔」 Seiketsu・・・「①～③を継続」

⑤「躰」 Shitsuke・・・「自分から進んで行う」

(8)別の意味の「躰(しつけ)」も大事

①「美しい立ち居振る舞い(たちいふるまい)」・「服装第一」

②「美しい言葉遣い(ことばづかい)」・「敬語表現を含む言葉遣い」(です、ます)

③「元気なあいさつ」・「あいさつは、こちらからするもの」

(9)「^{じかく}自覚をもって学ぶ力」「^{しゅたいてき}自分から進んで学ぶ力」「主体的に学ぶ力」を身につけましょう。

<そうすれば>

①「^{たよう}多様な^{せんたくし}選択肢のある人生を歩む」ことができます。

②「^{せいじょう}正常に^{きのう}機能する社会の^{けいせい}形成に^{こうけん}貢献」できます。



<ここでちょっと一休み「コーヒーブレイク(V)」です>

学習の仕方でわからないことがありますか。あったら、具体的に書いてください。

(1) _____

(2) _____

(3) _____

Q 6 : 最後に一言どうぞ。

A : (1)みんなで、よいところをたくさん探してみましよう。

①富田中のよいところ「_____」

②足利市のよいところ「_____」

③栃木県のよいところ「_____」

④日本のよいところ「_____」

(2)自分のよいところは何ですか。探してみましよう。

「_____」

(3)「健康第一」です。「心の健康」、「^{からだ}身体^の健康」を大切に！

^{せいちょう}ご清聴、ありがとうございます。

心から感謝いたします。

ご質問、ご意見、ご感想あれば、ご自由にご発言ください。